

定 規 文 注 告 票

- 一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
 - 一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。
 - 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新聞書、交換雜誌、入會手續、更に
本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。
- 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内**
日本幼稚園協會
- 一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）
 - 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
 - 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
 - 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
 - 一、會費切又は前金切の際にはその最終送金の雜誌の帯封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
 - 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

告 廣

特等面一頁 金參拾圓 二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓 一頁以下御斷
神田區南甲賀町八品田與松に御申下ささい。

發 行 所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
日本幼稚園協會
振替口座東京一七二六六番

不 許 復 製 禁 轉 載

編輯兼 發行所 倉 橋 惣 三
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
印刷者 須 藤 紋 一
印刷所 京華社印刷所
東京市麹町區飯田町二丁目五十番地

昭和六年二月十二日印刷納本
昭和六年二月十五日發行
幼兒的教育 第三十一卷第二號

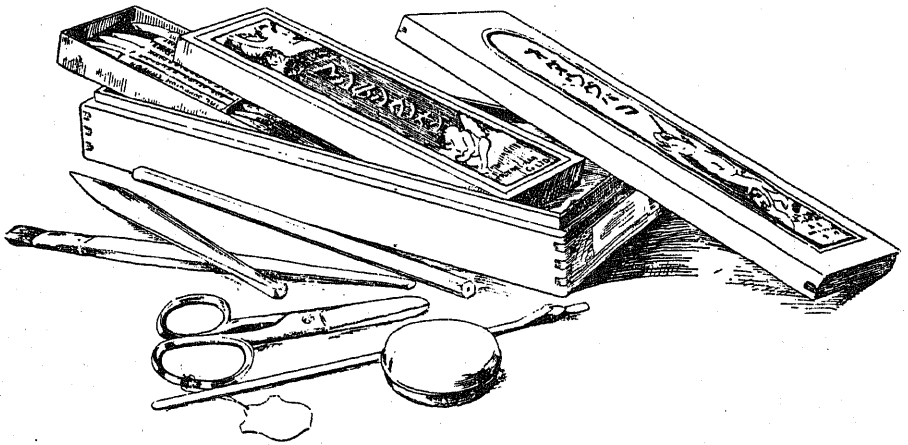
價 定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

東京女子高等師範學校附屬幼稚園御撰定

お 道 具 箱



昭和四年五月十五日第一種郵便物認可
(毎月一回十五日發行)

昭和六年二月十二日印刷納本
昭和六年二月十五日發行

お道具箱とぬりゑの由來

倉橋惣三先生の談

「お道具箱」や「ぬりゑ」を、東京女高師附屬幼稚園で、使はせ初めたのは私であります(是等は入園の際に保護者に話して各自に買はせるのであります)これについては凡そ左の三つの理由を擧げることが出来ます。

一、從來、普通これ等を幼稚園で、貸したり、與へたりしてゐたのでありますから、是等に要した費用を他の材料費に振り向けて、豊富に材料を提供する爲め。

二、幼稚園で日用ふるものに、自分のものと極つたものは殆どない。故に此等を唯一の自己所有物として、常に整理整頓せしむることは、必要な訓練の一つであります。

三、幼稚園終了の際にはこれを家庭に持ち歸らしめ保育時代の記念品として保存することは、最も有意義なことでありませう。

右等の意味に於て私は常に、お道具箱や、ぬりゑ、並に自由畫帖を、各自に買はせる様常に奨勵してゐるのであります。(文責在筆者)

お道具箱一揃 定價 金一圓

洋刷	金三十錢	糊土ペラ	金五錢
クレオン	金二十五錢	糊(容器付)	金五錢
針毛	金十五錢	繪定規	金二錢
針	金十錢	鉛筆	金五錢
針	金八錢	規	金二錢

東京・神田・二橋通(教育會館内)

株式會社 フレール 館

電話九段(御注文用)三八二七
三四八・三六三・三七三・三三〇
振替東京一九六四〇

定價三十五錢